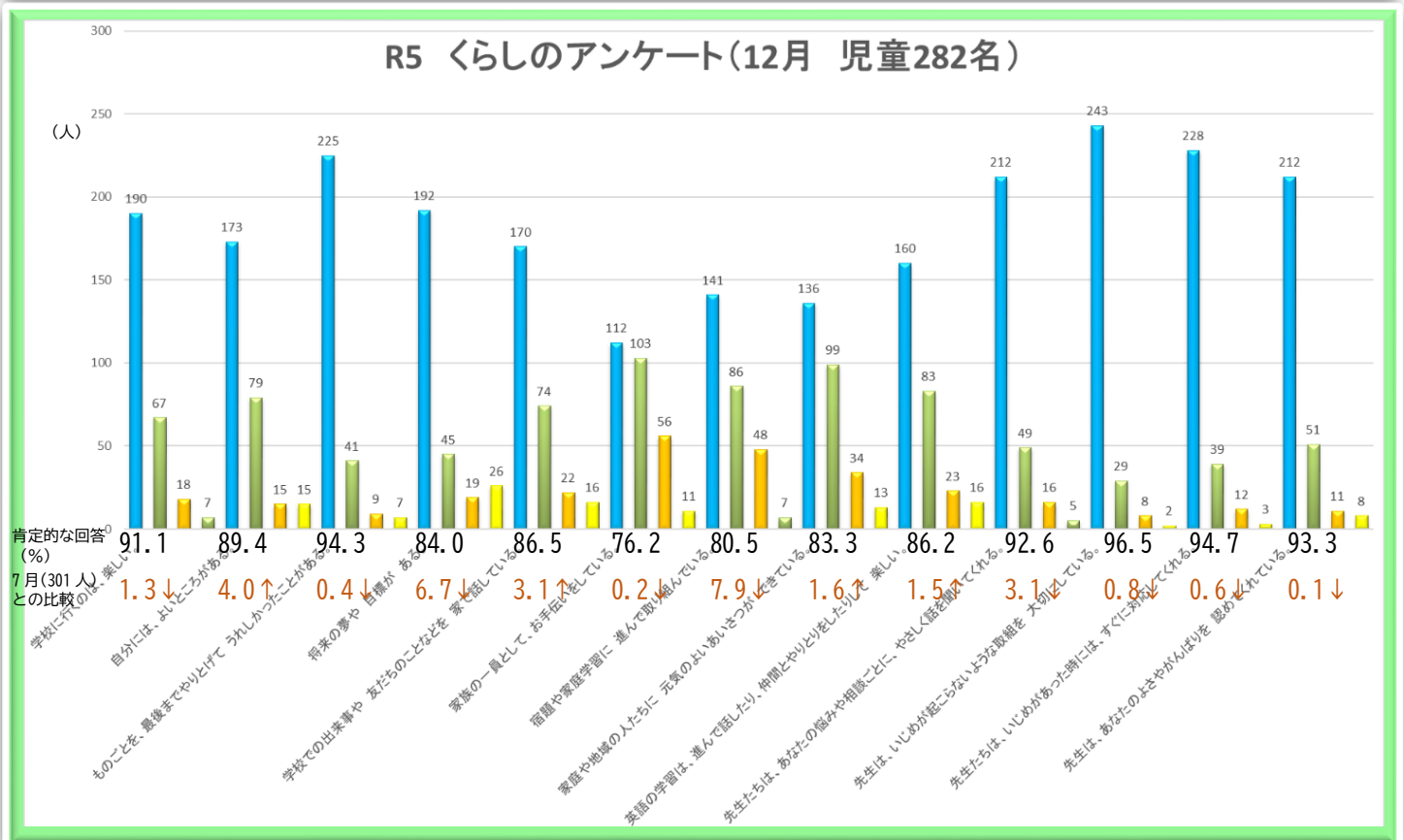
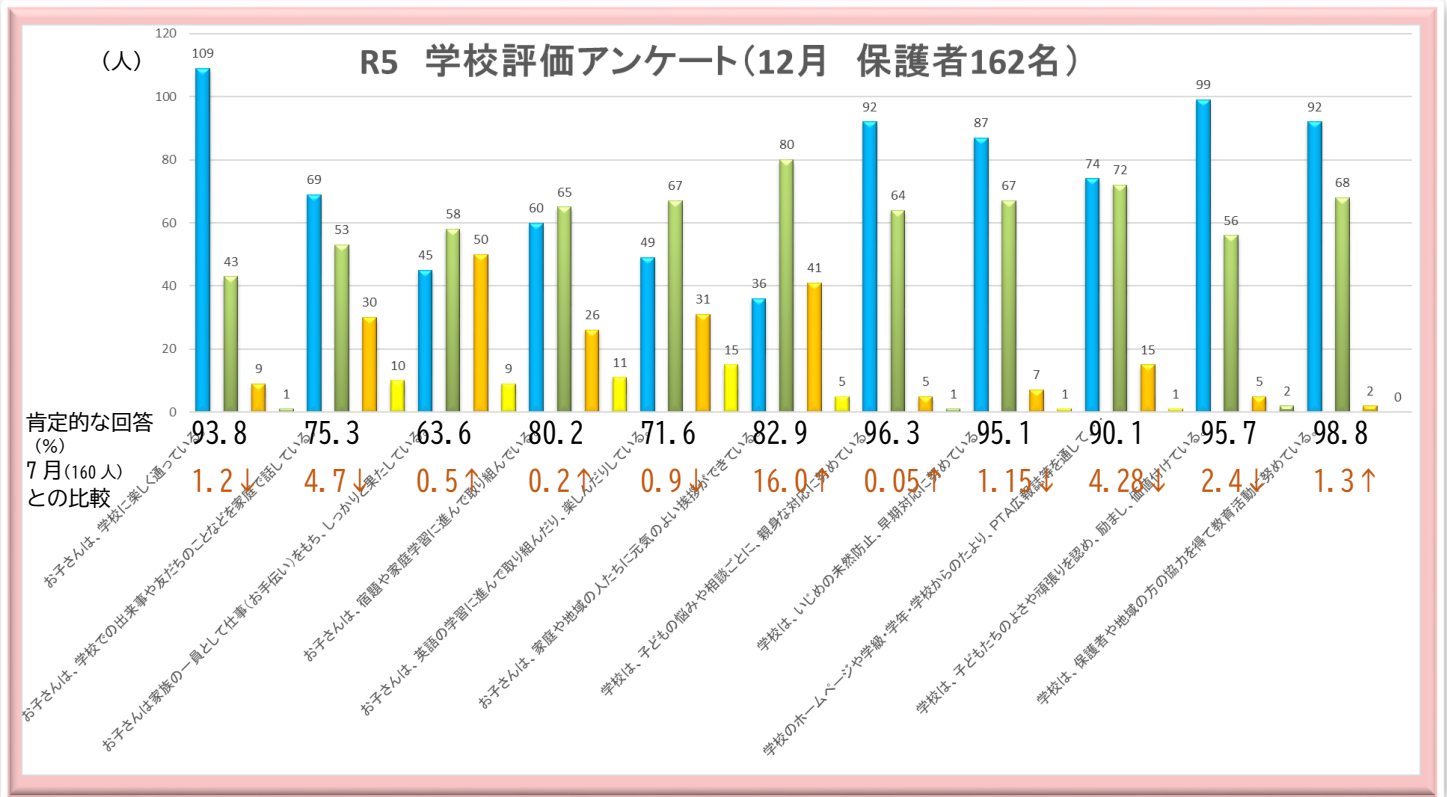




学校と家庭の連携・協力の充実を図るためのアンケート(12月)結果



【設問別 評価の平均値(よい4→まだまだ1 平均値が4に近いほど高評価)】

【数値結果から】

○設問①「学校が楽しい」について、保護者、子ども達ともに、90%を超える高い評価でした。子ども達に記述で理由を尋ねたところ、右のように、「友達と」「仲間と」活動できるからという回答が一番多い様子でした。保護者の方にも、「お子さんが学校に楽しく通っている」と感じる理由を尋ねると、「友達と仲よくできている。」という理由が一番に上がり、仲間との関わりが良好であることが、「学校が楽しい」ために大切であると、分かります。



また、子ども達が、学校が楽しい理由として二番目に挙げたことは、「授業が楽しい。」「新しいことが知れて面白い。」「好きな教科がある。」と、授業に関することでした。子ども達の高い学びへの好奇心と、その意欲に応え、学力を伸ばそうとする職員の姿勢を、今後も大切にしていきたいと思えます。

また、子ども達の安心・安全につながる職員の「親身な対応」「いじめの未然防止、早期発見、早期対応」「頑張りへの認め・励まし」についても、回答していただいた保護者の95%以上、子ども達についても90%を超える高い評価でした。また、加納小学校で大切にしている「あいさつ」について、保護者、子ども達ともに80%を超える評価となりました。児童会を中心に行っているあいさつ活動や、おうちでの声掛けによる成果と、感謝いたします。「学校での出来事を御家庭で話している」については、保護者では75.3%と下がっておりますが、子どもたちは86.5%と、前回よりも「よい」「まあよい」と回答する割合が増えました。

子ども達の回答のうち、「自分にはよいところがある」については肯定的な回答が増え、「最後までやり遂げて嬉しかったことがある」は、90%を超えていることから、今後も、最後までやり遂げた達成感を味わうことを大切に、自己肯定感を育むことを大切にしていきます。

設問⑤「英語学習への意欲」につきまして、教育委員会の指導により、おたずねすることになっておりますが、「分からない。」との声をいただく現状があります。今後も、英語学習をより充実させるとともに、学習参観などを通して、見ていただく機会を大切にしていきます。

また、今回の肯定的な回答でなかったお子さんへの支援も大切にしていきます。

【設問⑫「学校の教育活動の充実に向け、御意見がございましたら御記入ください」より】

今回も、たくさんの前向きで肯定的な御意見をありがとうございました。大変励みになりました。また、今後の方向、改善点につきましても、貴重な御意見をありがとうございました。

こちらでは主な御意見を記載させていただいておりますが、いただいたすべての記述内容については、全職員で確認し、御意見を参考にさせていただいております。

- ・毎日楽しく登校できて感謝しております。ありがとうございます。
- ・オペラ公演での全校での合唱を拝見して、子どもたちが各々楽しそうに、よい雰囲気の中で歌っているのが印象的でした。保護者も学校の活動に参加できる機会があることに感謝しています。ありがとうございました。
- ・今年からだんだんと校外学習などが増えてきて嬉しく思います。先日岐阜駅前で、星をみる会に参加してみました。学校の校庭でもそんな機会があると素敵な思い出になるなと思いました。
- ・職場見学やお仕事体験など、校外学習が増えるといいなと思います。そのほか1日英語DAYなど実践的な授業があってもいいと思います。

・わが子の学年に専任のサポート、加配の先生がいて欲しいと感じます。必要性を個人的に感じています。教室運営、特別な配慮の必要がある児童への対応をワンオペ育児のように、担任の先生に抱えていただいで感謝しかありません。サポートの先生方の存在も存じておりますが、是非ご検討頂けますと幸いです。人員が難しい様でしたらインカム導入などもひとつの案として挙げさせていただきます。※決して担任の先生方に対しての不満ではありません。

・色々なタイプのお子さんがある中、担任の先生方の負担は大きいと思います。難しいとは思いますが、補助の先生が充実してくれたらいいなと思います。

→人手につきましても、全国的に足りない状況が続いておりますが、本校も例外ではありません。引き続き、子ども達に豊かな教育活動を提供できるよう、人の配置も要望をしていきたいと考えています。

・教育活動には関係ないことかもしれないのですが、ここ数年とても気になることがあります。外のトイレです。老朽化はもちろんです、今の時代にそぐわない作り、子ども達は嫌がって入りません。簡単なことではないでしょうから、あくまで勝手ながらですが、建替えてもらえたらなぁと思っております。

→外トイレにつきましては、市へ要望を出しているところですが、緊急措置の必要な場所から優先順位を決めていると聞いております。お待たせすることになりますが、よろしくお願ひします。

・行事の都合で仕方ないのかもしれませんが、土曜日弁当持ちの一日授業の実施日を減らしていただくとありがたいです。イレギュラーな6日目の登校で、朝の疲労がみられることと、月曜日休みになることで、私事ですが平日出勤の身としては、一人で留守番させざるを得なくなることが心配だという理由からです。御配慮いただけたら幸いです。

→数年前までは、岐阜市からの指定で年間10回以上行っていた土曜授業ですが、今は回数が減り、本年度は4回、土曜授業を行いました。運動会、校内研究会、岐阜県警による情報モラル研修(加えて3年生は、昆虫博士の出前授業、6年生は、修学旅行)、学習参観・親子清掃です。どちらも、土曜日だからこそその教育活動として設定いたしました、まだ内容の精選および検討は必要と考えています。また、子ども達の負担を考えた時に、土曜授業を行った場合には、できるだけ振替のお休みを設定したいと考えています。現在のところ、次年度は、土曜授業の回数を1回減らす方向で検討していますが、本校には、研究校、研修校という使命もございますので、校内研究会については、御理解をお願いしたいと考えています。

先生方にも一人一人違った考えをもっているのは当たり前ですが、子ども達が先生の対応一つでとても左右されているなぁと近頃よく思います。逆を言えば、子ども達もいろんな考え方をもっている、先生方の大変さも理解できます。先生と子ども達、教える側教えられる側どちらがどうと区別するのではなく、ただお互いに気持ちのよい対応をし合える関係であって欲しいと思います。

→職員によって、子どもへの指導の違いがあるとの御指摘と、真摯に受け止めたいと思います。子ども達への教職員の接し方、関わり方については、研修を重ねて共通理解をしているところです。今後も、子ども達に寄り添う指導および支援について、共通理解を図っていきたく思います。ありがとうございます。

令和6年2月14日(水)に、学校運営協議会を行い、委員の皆様にも学校の教育活動について、御意見をいただきました。おおむね良好とお教えいただきましたが、施設のこと、防災のこと、地域とのかかわりなことなど、加納小学校の可能性について、多くのことをお教えいただきました。令和6年度も、子ども達、保護者の皆様、地域の皆様の声を大切にしながら、よりよい加納小学校を目指していきたいと思ひます。

令和5年度もありがとうございました。

今後も、本校の教育活動への御理解・御協力をお願いいたします。